

介護保険についてお尋ねします。

問6 わが国における介護保険の給付費総額は、今よりも引き上げるべきだと思いますか。それとも減らすべきだと思いますか。あなたのお考えに合う番号（「1」から「6」のいずれか）に○をつけてください。（○は1つ）

1	2	3	4	5	6
個人の負担(税など)を増やしても今より上げるべきだ	どちらかといえば個人の負担(税など)を増やしても今より上げるべきだ (この場合、1よりは小さい負担となる)	個人の負担(税など)を増やしても今と同じくらいがよい (この場合、2よりも小さい負担となる)	どちらかといえば今より上げるべきだ	今より下げるべきだ	わからない

問7 仮に介護保険の給付費総額を抑える場合、採用される方法について適当と考えるものはどれでしょうか。それぞれについて、あなたのお考えに合う番号（「1」から「5」のいずれか）に○をつけてください。（○はそれぞれ1つずつ）

	賛成	賛成どちらかといえば	反対どちらかといえば	反対	わからない
① 利用者負担額の引き上げ	1	2	3	4	5
② 高額所得者に対する利用者負担額の引き上げ	1	2	3	4	5
③ 月々に保険給付を受けられる上限額の引き下げ	1	2	3	4	5
④ 介護サービス機関への支払い単価（介護報酬）の引き下げ	1	2	3	4	5

社会保障の負担についてお尋ねします。

問8 公的年金などの社会保障制度は、実質的には現役世代が高齢世代の老後生活を支えているという面もあります。これについて、次のような意見がありますが、あなたはどのようにお考えでしょうか。あなたのお考えに合う番号（「1」から「5」のいずれか）に○を1つつけてください。

(意見)

社会保障制度は、財政が厳しい中で、今後は幅広い担い手が社会保障制度を支えるという観点から、高齢世代でも所得が高い場合には相応の負担を求めるべきである。

1	2	3	4	5
賛成	どちらかといえば賛成	どちらかといえば反対	反対	わからない

問9 現在の社会保障制度(年金、医療、介護)で一定の給付を維持していくためには、あなたの負担が増加する可能性もあります。この場合、増加分の負担方法について適当と考えるものはどれでしょうか。a～cについてそれぞれあなたのお考えに合う番号(「1」から「5」のいずれか)に○をつけてください。(必要に応じて以下の参考をお読みください。)(○はそれぞれ1つずつ)

	賛成	賛とど 成いち えら ばか	反とど 対いち えら ばか	反対	いわ から な
a. 社会保険料	1	2	3	4	5
b. 消費税	1	2	3	4	5
c. 所得税	1	2	3	4	5

(参考)

社会保障財源は、社会保険料、税、資産収入などのその他の収入からなっており、社会保険方式を中心としているわが国では、主に所得比例で徴収される社会保険料が主要な役割を担っています。その一方で、消費税や所得税も社会保障のために用いられていますが、それぞれの税には次のような指摘があります。

消費税は年収の多い世帯では貯蓄などの消費以外の支出が増えるので、年収に対して消費税負担額の割合は小さくなる(消費税における逆進性)ため、高所得者から低所得者への所得の再分配がなされないとの指摘があります。その一方で、税の捕捉が比較的容易で公平性があります。

所得税は、源泉徴収される給与所得が容易に捕捉できるものの、自己申告に基づく営業所得や農業所得は捕捉が難しいため、税制上の公平性が損なわれているという意見があります。その反面で、累進性が高く所得の再分配機能があります。

問10 仮に、問9でお聞きした「増加分の負担」を消費税で担うこととした場合、消費税に食料品などへの軽減税率を導入することについて、あなたはどのようにお考えでしょうか。あなたのお考えに合う番号(「1」から「5」のいずれか)に○をつけてください。(○は1つ)

1	2	3	4	5
賛成	どちらかといえば 賛成	どちらかといえば 反対	反対	わからない

問11 仮に、問9でお聞きした「増加分の負担」を所得税で担うこととした場合、所得があるにもかかわらず、所得税を支払っていない人の捕捉率を高めるための納税者番号制を導入することについて、あなたはどのようにお考えでしょうか。あなたのお考えに合う番号(「1」から「5」のいずれか)に○をつけてください。(○は1つ)

1	2	3	4	5
賛成	どちらかといえば 賛成	どちらかといえば 反対	反対	わからない